

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セレスポ

コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 堀貫 貴司

TEL 03-5974-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,336	10.8	133	1,118.5	139	996.2	74	537.4
25年3月期第2四半期	3,914	18.8	10	—	12	—	11	△7.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第2四半期	13.51	—	
25年3月期第2四半期	2.12	—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
26年3月期第2四半期	6,408		3,768		58.8		687.21	
25年3月期	6,865		3,720		54.2		678.40	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,768百万円 25年3月期 3,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年3月期	—	0.00			
26年3月期(予想)			—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	0.0	260	8.6	265	4.7	135	7.8	24.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	5,703,500 株	25年3月期	5,703,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	220,201 株	25年3月期	219,612 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	5,483,548 株	25年3月期2Q	5,484,711 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する記述は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
5. 補足情報 .....	9
部門別売上高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、円安や株価の上昇などの景気回復の兆しが見られる中、2020年オリンピック・パラリンピックの東京招致が決まり、また来年度からの消費税増税前の駆け込み需要見込みなどの後押しもあり、景気の回復に向けた期待感が一部で高まりを見せました。一方で、長引く欧州の債務問題や中国経済の不安定な動向、また来年度からの消費税増税を控え、景気の先行きは不透明な状況も併せ持ちました。

このような状況下、当社では前事業年度より開始した「中期経営計画」に基づき、会場設営を中心とする運営体制から、イベント・プロモーションの総合請負企業へと発展・拡大する戦略を打ち出し、企画・制作・運営機能を含む総合的な機能を充実させた、いわゆる「イベント・ソリューション・パートナー」を目指して、収益性の向上に取り組んでおります。

売上高に関しましては、大型イベントの受注等もあり、総じて順調に推移して増収となりました。

利益に関しましては、売上高の増加に加え、各種原価低減への取組みが功を奏し、売上総利益が増加、営業利益、経常利益、四半期純利益とも増加しました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は4,336百万円(前年同期比10.8%増)、営業利益は133百万円(前年同期比1,118.5%増)、経常利益は139百万円(前年同期比996.2%増)、四半期純利益は74百万円(前年同期比537.4%増)となりました。

各部門別の状況は、次のとおりであります。

#### 〔セールスプロモーション部門〕

展示会・販売促進イベント等の受注の増加により、売上高は1,027百万円と前年同期比18.8%の増収となりました。

#### 〔セレモニー部門〕

地鎮祭・竣工式等の受注の増加により、売上高は849百万円と前年同期比18.6%の増収となりました。

#### 〔フェスティバル部門〕

大規模な市民祭等の受注による地域振興イベント等の取扱い増加により、売上高は755百万円と前年同期比7.7%の増収となりました。

#### 〔スポーツ部門〕

日本陸上選手権大会、世界トライアスロンシリーズ横浜大会の継続受注に加え、その他スポーツイベント等の受注の増加があり、売上高は718百万円と前年同期比6.8%の増収となりました。

#### 〔コンベンション部門〕

会議イベントの受注の増加ならびに国政選挙の実施等があり、売上高は689百万円と前年同期比3.7%の増収となりました。

#### 〔レクリエーション部門〕

運動会等の企業内行事の受注の増加により、売上高は271百万円と前年同期比0.3%の増収となりました。

#### 〔その他部門〕

各種式典等における備品の貸し出し需要等の受注の増加により、売上高は24百万円と前年同期比4.1%の増収となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期会計期間末の資産は前事業年度末に比べて456百万円減少し、6,408百万円となりました。これは主に現金及び預金が612百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が255百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末の負債は前事業年度末に比べて504百万円減少し、2,640百万円となりました。これは主に買掛金が93百万円、借入金が106百万円、未払法人税等が70百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて47百万円増加し、3,768百万円となりました。これは主に利益剰余金が41百万円増加したことによるものであります。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて612百万円減少し、421百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、支出した資金は583百万円(前年同四半期は資金の支出474百万円)となりました。

これは主に売上債権が261百万円、たな卸資産が90百万円それぞれ増加し、仕入債務が93百万円減少し、法人税等の支払額が98百万円あったこと等によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は131百万円(前年同四半期は資金の獲得47百万円)となりました。

これは主に投資有価証券の売却による収入が126百万円に加え、利息及び配当金の受取額が11百万円あったこと等によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は159百万円(前年同四半期は資金の獲得232百万円)となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出が406百万円、リース債務の返済による支出が13百万円、配当金の支払額が32百万円それぞれあったものの、長期借入れによる収入が300百万円あったこと等によるものであります。

#### (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間につきましては、本日公表しました「平成26年3月期第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年7月8日発表の業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,033,429	421,253
受取手形及び売掛金	1,244,731	1,500,574
原材料及び貯蔵品	21,031	21,262
未成請負契約支出金	28,503	118,428
その他	143,083	112,391
貸倒引当金	28,294	36,971
流動資産合計	2,442,486	2,136,939
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	384,822	376,117
土地	3,310,250	3,310,250
その他(純額)	108,640	96,320
有形固定資産合計	3,803,713	3,782,687
無形固定資産	30,800	25,772
投資その他の資産		
その他	667,828	542,160
貸倒引当金	79,336	78,587
投資その他の資産合計	588,492	463,572
固定資産合計	4,423,006	4,272,033
資産合計	6,865,492	6,408,972
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	578,247	484,874
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	109,043	38,261
賞与引当金	113,732	61,528
1年内返済予定の長期借入金	732,520	658,042
その他	528,417	376,547
流動負債合計	2,261,961	1,819,254
固定負債		
長期借入金	671,368	639,364
退職給付引当金	71,175	72,442
役員退職慰労引当金	43,312	48,487
資産除去債務	41,134	41,232
その他	56,265	19,989
固定負債合計	883,255	821,515
負債合計	3,145,216	2,640,769

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金	2,155,397	2,155,397
利益剰余金	277,210	318,375
自己株式	62,424	62,564
株主資本合計	3,740,859	3,781,882
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,583	13,679
評価・換算差額等合計	20,583	13,679
純資産合計	3,720,276	3,768,203
負債純資産合計	6,865,492	6,408,972

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,914,773	4,336,449
売上原価	2,801,357	2,991,420
売上総利益	1,113,415	1,345,029
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	595,456	636,889
賞与引当金繰入額	32,532	43,070
その他	474,465	531,502
販売費及び一般管理費合計	1,102,454	1,211,462
営業利益	10,961	133,566
営業外収益		
受取配当金	24,403	11,317
受取保険金	7,931	-
貸倒引当金戻入額	-	749
その他	4,027	3,374
営業外収益合計	36,362	15,441
営業外費用		
支払利息	9,389	7,260
支払手数料	-	2,000
貸倒引当金繰入額	23,201	-
その他	1,985	0
営業外費用合計	34,576	9,260
経常利益	12,748	139,747
特別利益		
投資有価証券売却益	-	11,144
受取補償金	4,782	-
特別利益合計	4,782	11,144
特別損失		
投資有価証券売却損	-	22,770
固定資産除却損	372	141
投資有価証券評価損	1,154	-
保険解約損	4,474	-
特別損失合計	6,001	22,911
税引前四半期純利益	11,529	127,979
法人税、住民税及び事業税	9,621	29,248
法人税等調整額	9,713	24,664
法人税等合計	91	53,912
四半期純利益	11,620	74,067

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	11,529	127,979
減価償却費	45,272	37,112
貸倒引当金の増減額(は減少)	8,547	7,928
賞与引当金の増減額(は減少)	779	52,204
退職給付引当金の増減額(は減少)	278	1,266
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	13,850	5,175
受取利息及び受取配当金	24,499	11,380
支払利息	9,389	7,260
投資有価証券評価損益(は益)	1,154	-
投資有価証券売却損益(は益)	-	11,626
固定資産除却損	372	141
売上債権の増減額(は増加)	432,232	261,974
たな卸資産の増減額(は増加)	162,431	90,155
仕入債務の増減額(は減少)	119,647	93,373
未払消費税等の増減額(は減少)	10,991	42,270
保険積立金の増減額(は増加)	4,242	11,728
長期未払金の増減額(は減少)	29,758	29,213
その他	21,516	91,624
小計	453,149	485,434
法人税等の支払額	21,363	98,539
営業活動によるキャッシュ・フロー	474,512	583,973
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	10,689	12,760
無形固定資産の取得による支出	604	1,418
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	-	126,306
貸付けによる支出	2,320	500
貸付金の回収による収入	29,761	2,775
利息及び配当金の受取額	24,653	11,382
敷金及び保証金の差入による支出	13	188
敷金及び保証金の回収による収入	7,171	6,154
投資活動によるキャッシュ・フロー	47,959	131,750

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	100,000	-
長期借入れによる収入	600,000	300,000
長期借入金の返済による支出	407,388	406,482
自己株式の取得による支出	55	140
利息の支払額	10,113	7,332
リース債務の返済による支出	17,242	13,267
配当金の支払額	32,921	32,730
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>232,279</b>	<b>159,953</b>
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	194,273	612,176
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>816,998</b>	<b>1,033,429</b>
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>622,725</b>	<b>421,253</b>

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

## 部門別売上高

当社の事業は、イベント総合請負業並びにこれらの関連業務の単一事業セグメントであります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんが、部門別の売上高は次のとおりです。

(単位：千円、%)

部 門	主要内容	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	
		金 額	前年同期比
セールスプロモーション	展示会・見本市	1,027,646	118.8
セレモニー	地鎮祭・竣工式	849,350	118.6
フェスティバル	市民祭・産業祭	755,539	107.7
スポーツ	ゴルフ・国体・インターハイ	718,284	106.8
コンベンション	記念式典・会議	689,248	103.7
レクリエーション	運動会・納涼祭	271,883	100.3
その他	資材の貸出	24,496	104.1
合 計		4,336,449	110.8

(注) 1. 上記金額には消費税は含まれておりません。

2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。